令和６年度全国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会
第７８回全国高等学校ボクシング選手権大会
実施要項

主　　催　　(公財)全国高等学校体育連盟　(公社)日本ボクシング連盟
　　佐賀県　佐賀県教育委員会

共　　催　　読売新聞社

後　　援　　スポーツ庁　(公財)日本スポーツ協会　ＮＨＫ
　　(公財)佐賀県スポーツ協会　佐賀市　佐賀市教育委員会

主　　管　　(公財)全国高等学校体育連盟ボクシング専門部
　　佐賀県高等学校体育連盟　佐賀県ボクシング連盟

特別協賛　　大塚製薬

協　　賛　　ＪＴＢ　マイナビ　カンコー学生服

１　期　　日

（１）　開会式　　令和６年８月７日(水) 15時30分～
（２）　競　技　　令和６年８月８日(木) ～13日(火)　６日間
（３）　閉会式　　令和６年８月13日(火) 競技終了後

２　会　　場

（１）　開会式　　SAGAサンライズパーク　SAGAアリーナ(メインアリーナ)
　　〒849-0923　佐賀県佐賀市日の出２－１-10
　　TEL 0952-32-4070
（２）　競　技　　同上
（３）　閉会式　　同上

３　競技種目

・Ｐ級(ピン)	44キログラム超	46キログラムまで
・ＬＦ級(ライトフライ)	46キログラム超	49キログラムまで
・Ｆ級(フライ)	49キログラム超	52キログラムまで
・Ｂ級(バンタム)	52キログラム超	56キログラムまで
・Ｌ級(ライト)	56キログラム超	60キログラムまで
・ＬＷ級(ライトウェルター)	60キログラム超	64キログラムまで
・Ｗ級(ウェルター)	64キログラム超	69キログラムまで
・Ｍ級(ミドル)	69キログラム超	75キログラムまで

４　競技日程

期日	時間	項目	会場
８月６日(火)	15：00	全国高体連ボクシング専門部 全国委員長会議・出場選手確認会	SAGAアリーナ
８月７日(水)	９：00～ 12：00 (随時受付)	スポーツエントリーズチェック (監督・コーチ)	
	11：00 13：30 15：30	指導者講習会 監督会議・組合せ抽選 開会式	
８月８日(木) 1回戦	７：20 ７：30	受付 健診・計量(出場選手のみ)	
	10：00	競技開始	
８月９日(金) 2回戦	７：20 ７：30	受付 健診・計量(出場選手のみ)	
	10：00	競技開始	
８月10日(土) 3回戦	７：20 ７：30	受付 健診・計量(出場選手のみ)	
	10：00	競技開始	
８月11日(日) 準々決勝	７：50 ８：00	受付 健診・計量(出場選手のみ)	
	11：00	競技開始	
８月12日(月) 準決勝	７：50 ８：00	受付 健診・計量(出場選手のみ)	
	11：00	競技開始	
８月13日(火) 決勝	７：50 ８：00	受付 健診・計量(出場選手のみ)	
	11：00 競技終了後	競技開始 閉会式	

５　競技規則

（１）　(公社)日本ボクシング連盟競技規則を適用する。

（２）　特に下記の２項目において、徹底させる。

ア　選手は、(公社)日本ボクシング連盟(以下「日本連盟」という)が認める場合を除いては、競技において、自分が通学する学校以外の学校名、社名、商標、社章等が記載されたユニフォームを着用してはならない。(アマチュア規則の適用基準より)

イ　大会(予選を含む)には、学校対抗の選手として参加を許可するものであり、ユニフォーム所属校が認めるものを着用しなければならない。

６　競技方法

（１）　個人戦とするが、学校対抗を兼ねる。

（２）　３ラウンド(１ラウンド２分)

（３）　トーナメント方式で行い、優勝、準優勝、３位(２名)、５位(４名)を決定する。

７　引率・監督

（１）　引率責任者は、校長が認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の２に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出ること。

（２）　監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

８　参加資格

（１）　選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。

（２）　選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。但し、都道府県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。

（３）　年齢は、平成17(2005)年４月２日以降に生まれたものとする。

　但し、出場は同一競技３回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調査・確認する。)大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。

（４）　チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

（５）　以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加は認める。

ア　部員不足に伴う合同チーム

　(都道府県高等学校体育連盟会長により予選から参加が認められた場合)

　詳細は、本連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

※　ボクシング競技は部員不足に伴う複数校合同チームの対象外とする。

イ　統廃合対象校による合同チーム

　(統廃合完了前２年間に限る)

（６）　転校・転籍後６ケ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。）但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

大会開始前のエントリー変更期限前に６ケ月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールに従って変更を認める。

（７） 出場する選手は本年度の総合健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。出場する選手は選手手帳の本年度分「健康診断記録」に必要事項が記載され、捺印がされていること。

（８） 申し込み日までに日本連盟へ令和６年度の登録済みの生徒であること。（未登録者は申し込みを受け付けない。）

（９） 選手は、選手手帳の携行を必要とする。不携行の場合は出場させない。なお、競技会場において、選手手帳を忘れた選手は新たな更新を行わせない。よって、選手手帳不備のものは事前に準備すること。

ア 選手手帳は、決勝まで勝ち進むことを想定し、競技日数分の記録欄があること。(コピー不可)途中で記録欄がなくなった場合は失格とする。大会ごとに新しいページにする必要はない。

イ 選手手帳を更新した場合、前の手帳も持参すること。持参しない場合は失格とする。

ウ 選手手帳には必ず写真を貼付すること。写真がない場合は失格とする。

(10) 実践競技出場は練習開始後６ケ月を経過し、指導者から競技可能の証明を受けていなければならない。選手手帳「実践競技参加証明」のページが記入されていること。

(11) 各都道府県代表について、都道府県で予選大会を実施すること。ブロック予選を必要とする階級についてはブロックで予選大会を実施しなくてはならない。また、本大会への出場は認定勝利を含めブロックの高体連で技量を認められた選手に限る。

(12) 本大会に出場する選手は都道府県・ブロック予選大会を勝ち抜いた選手でなければならない。また、いかなる場合も選手の変更は認められない。

(13) 参加資格の特例

ア 上記（１）（２）に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ 上記（３）の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技３回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1　学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2　以下の条件を具備すること。

（1）　大会参加を認める条件

ア　(公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。

イ　参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ　各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ　各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

（2）　大会参加に際し守るべき条件

ア　全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ　大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ　大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9　参加制限

（1）　各都道府県予選の優勝者または当該連盟並びに各都道府県高等学校教育体育連盟において代表と認める選手で各階級１名とする。但し、ピン級、ウェルター級、ミドル級は東北・九州・関東各６名、近畿４名、北信越・東海・中国・四国は各２名、北海道と開催地１名の計32名とする。

【ブロック区分とブロック別選出数】

ピン・ウェルター・ミドル級

北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県
1	6	6	2	2	4	2	2	6	1

（2）　各都道府県チームは、都道府県監督１名、コーチ１名、セカンド、選手、各参加校引率者１名で構成する。監督、コーチ、セカンドは日本連盟登録者に限る。

（3）　外国人留学生の参加については、「各都道府県の実エントリー数の20%」までとする。

（4）　セカンド

ア　日本連盟「公認セカンド制度」に関する規定に準ずる。

イ　日本連盟に今年度登録済で、セカンド資格の有所得者であること。

ウ　あらかじめ提示された「セカンド届」等により、事前に申請した者であること。

エ　全国大会チーフセカンドは日本連盟公認のＡ級セカンド資格を有するものであること。

オ　チーフセカンドは他ブロック選手のセカンドを行う場合は、その選手との指導実績が客観的に証明され、大会会長の許可を得なければ務めることはできない。

カ　大会本部役員、ＴＤ・ＤＴＤ・ＮＴＯ、審判員、出場選手は原則として当該大会のセカンドはできない。但し大会会長等が諸事情を勘案許可した場合はその限りではない。

キ　セカンド資格を有していない場合でも、日本連盟登録者は、アシスタントセカンドとして、セカンドの補助（椅子の出し入れ・うがい補助マウスピース洗浄）をセカンドエリア内にて行うことができる。但し、競技者の安全にかかわる緊急の場合を除き、リング上およびリングエリア内に立ち入ることはできない。

ク　チーフセカンドは、日本連盟が実施する「インテグリティ研修」を受講すること。その他のセカンドは、任意参加。

(ｱ) インテグリティ研修を受講した者は、スポーツエントリーズチェック時にセカンド手帳を提出し受講実績の証明を受けること。

(ｲ) 監督・コーチ・セカンド申請者に、大会ＩＤを配布する。ＩＤ取得者のみ当該大会のセカンド資格が与えられ、選手控室・アップ会場・グロービングエリア・競技エリアへの出入りが許可される。

(ｳ) 研修受講は必須だが、諸般の理由により受講ができない場合は、佐賀県実行委員会に申し出ること。日本連盟が申し出理由を判断し許可した場合は、ＩＤを配布する。

10　参加申込

※　個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。（詳しくは実施要項の最終ページを参照すること。）

（１）　申込書類

ア　参加申込書(一覧表)　　４部（原本１部・コピー３部）

イ　参加申込書(階級別)　　４部（原本１部・コピー３部）

（但し、「参加申込書その１」は各都道府県で１枚に集約すること。）

（２）　申込方法

ア　参加申込書は、下記の(５)に示すホームページから参加申込の様式をダウンロードし作成すること。(「参加申込書(一覧表)」には各都道府県高等学校体育連盟会長印を押印(朱印)したものを、「参加申込書(階級別)」には所属学校長印・各都道府県高等学校体育連盟を押印(朱印)したものを原本として作成し、そのコピーを各３部作成する。)

イ　各都道府県高等学校体育連盟ボクシング専門部でまとめ、下記の(３)申込先アには原本をイ・ウへコピーを１部ずつ簡易書留郵便で申し込むこと。各都道府県高体連に控えとして１部提出すること。

ウ　下記の(３)申込先ウの佐賀県実行委員会事務局宛については、参加料振込通知(写し)を台紙に貼付したものと、「セカンド届」、「部旗掲揚希望書」を同封すること。セカンド届は佐賀県実行委員会事務局で取りまとめ、一括して日本連盟に報告する。

エ　郵送とは別に、「参加申込書その１」データを下記（３）申込先ウに示すメールアドレスへ送信すること。その際、各学校等における個人情報の電子メール送信に係る取り決め等を遵守すること。(電子メールの表題は「【○○県】参加申込その１」とする。)電子メールによる送信が不可能である場合は、記録メディア(CD－R等)に保存して下記の(３)申込先ウへ送付すること。(記録メディアについては参加校で用意すること。)

オ　その他、参加申込書および各種提出書類の作成や連絡事項について、下記の(５)に示すホームページから参加申込作成等の手引きが閲覧ダウンロードできるので、各自、必ず確認すること。

（３）　申 込 先

ア　〒160-0013　東京都新宿区霞ケ丘町４－２
Japan Sport Olympic square　内
(公社)日本ボクシング連盟事務局
TEL 03-6804-6751　FAX 03-6804-6752

イ　〒652-0863　兵庫県神戸市兵庫区和田宮通２－１-63　神戸工業高等学校内
(公財)全国高等学校体育連盟ボクシング専門部事務局
TEL 078-651-2811　FAX 078-651-2812

ウ　〒840-8570　佐賀県佐賀市城内１－１-59
全国高校総体2024推進チーム内
令和６年度全国高校総合体育大会
佐賀県実行委員会事務局　ボクシング競技担当　宛
TEL 0952-25-7485　FAX 0952-25-7555
E-mail 2024boxing@pref.saga.lg.jp

（４）　申込期限　　令和６年７月３日(水)必着

（５）　ホームページ
「ありがとうを強さに変えて 北部九州総体 2024」ホームページ
https://www.koukousoutai.com/2024soutai/

（６）　選手変更
申し込み後の選手及び階級の変更はできない。

11　参加料

（１）　１名　４，５００円

（２）　納入方法

ア　各都道府県高等学校体育連盟ボクシング専門部でとりまとめ、参加申込と同時に各金融機関の振込依頼書又はＡＴＭ等を用いて、下記の口座(振込先)に振り込むこと。振込依頼人名義は、各都道府県高等学校体育連盟とすること。なお、振込手数料は申込者の負担とする。

イ　女子公開競技選手を兼ねている都道府県は、女子参加料とまとめて振り込みとする。

（３）　振込先

指定銀行	佐賀銀行　県庁支店
口座番号	普通　3092858
口座名義	ボクシング　令和６年度全国高等学校総合体育大会 佐賀県実行委員会　事務局長　松尾　広樹

（４）　参加取消に伴う納入金の取扱い

ア　参加申込期日までの取消については返金する。但し、振込手数料を差し引いた額とする。

イ　参加申込期日後の取消については、返金しない。

12　表　　彰

（１）　個人表彰：各階級優勝者、準優勝者及び３位の各選手に(公財)全国高等学校体育連盟賞状とメダルを授与する。各階級５位の各選手に(公財)全国高等学校体育連盟賞状を授与する。

（２）　学校表彰：優勝、準優勝、３位、４位、５位、６位の各学校を表彰する。優勝校には(公財)全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯、(公社)日本ボクシング連盟トロフィー、(公財)全国高等学校体育連盟ボクシング専門部優勝旗、ＮＨＫ盾及び読売新聞社杯を授与する。

ア　得点規定

(ｱ) 抽選の不戦勝を除いて、１勝毎に勝ち点１点を加点する。

(ｲ) 優勝には５点、準優勝には３点、３位には１点を加点する。

イ　学校別順位決定法

(ｱ) 個人の得点の合計点で決定する。

(ｲ) 同点の場合は、優勝の数による。

(ｳ) (ｱ)、(ｲ)が同点の場合は、準優勝の数による。

(ｴ) (ｱ)、(ｲ)、(ｳ)が同点の場合は、３位の数による。

(ｵ) (ｴ)で決定できない場合は、同位とする。

(ｶ) 全日制課程、定時制課程及び通信制課程は区別する。

（３）　前回開催大会優勝校にレプリカを授与する。

（４）　各階級優勝者及び準優勝者の表彰は、決勝競技終了後に会場内で行う。

（５）　３位の表彰は、準決勝競技終了後に会場内で行う。

（６）　５位の表彰は、競技終了後に会場内で行う。

13 宿　　泊

選手・監督及び引率責任者等(参加申込書に記された者)並びに役員等の宿泊は、下記の申込方法により「配宿センター」を通じて申し込まなければならない。

開催都道府県等で宿泊の必要のない場合でも、宿泊申込書にその理由を記入し提出する。

（1） 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。サービス料および消費税を含む。

【選手・監督、役員及び視察員、報道関係者等】

料金区分 ＼ 宿泊者		宿泊料金								
		宿泊施設 S（★注）	宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
選手・監督　役員　視察員　報道関係者	(イ)1泊2食 又は 1泊夕食 (無料朝食サービス付含)	16,001円 ～ 17,000円	15,001円 ～ 16,000円	14,001円 ～ 15,000円	13,001円 ～ 14,000円	12,001円 ～ 13,000円	11,001円 ～ 12,000円	10,001円 ～ 11,000円	9,001円 ～ 10,000円	7,000円 ～ 9,000円
	(ロ)1泊朝食	14,501円 ～ 15,500円	13,501円 ～ 14,500円	12,501円 ～ 13,500円	11,501円 ～ 12,500円	10,501円 ～ 11,500円	9,501円 ～ 10,500円	8,501円 ～ 9,500円	7,501円 ～ 8,500円	5,500円 ～ 7,500円
	(ハ)素泊り (無料朝食サービス付含)	13,501円 ～ 14,500円	12,501円 ～ 13,500円	11,501円 ～ 12,500円	10,501円 ～ 11,500円	9,501円 ～ 10,500円	8,501円 ～ 9,500円	7,501円 ～ 8,500円	6,501円 ～ 7,500円	4,500円 ～ 6,500円

★注：宿泊料金Ｓは、「役員及び視察員、報道関係者」のみの設定となる。

入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

昼食弁当を申し込んだ場合は、別途支払いとし、１食当たりの料金は、選手・監督 918 円(税抜価格 850 円)、その他の大会参加者は、810 円(税抜価格 750 円)とする。

※１　上記に示す宿泊施設Ｓ～Ｈの区分は、宿泊施設の諸条件によりランクを作成したものではなく、期間中の宿泊施設の代金により区分けしたものである。

※２　実際の宿泊料金は、宿泊施設により料金区分内の範囲で異なる。

※３　(イ)「１泊２食」とは、宿泊当日の夕食と翌日の朝食が提供されることをいう。「１泊夕食」とは、宿泊当日の夕食のみ(無料朝食サービス付含む)が提供されることをいう。なお、(イ)は旅館タイプの宿泊施設が中心となる。

※４　(ロ)「１泊朝食」とは宿泊翌日の朝食のみが提供されることをいう。

※５　無料朝食とは、宿泊施設から提供される無料の朝食で、パンと飲料、おにぎりと味噌汁等簡易な朝食のことをいう。

※６　(ハ)「素泊り」とは食事提供がない、または無料朝食サービス付のことをいう。

※７　視察員・報道関係者等で(イ)「１泊２食」を希望する場合は、申込時点で配宿センターに申し出をすることとする。

※８　Ｓ～Ｈ、及び(イ)～(ハ)については、希望に添えない場合がある。

（２） 申込方法

ア　申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。（学校長印、都道府県高体連会長印の押印必要）

イ　申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部に提出する。

ウ　各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部は、宿泊申込書を各都道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。

エ　各都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、以下の申込先へ申込期限必着で郵送する。

（３） 申込先

株式会社ＪＴＢ　2024 北部九州総体 合同配宿センター

〒163-0454　東京都西新宿２－１－１　新宿三井ビルディング 54 階

TEL 03-5909-4917　FAX 03-5539-2796

（４） 申込締切

令和６年７月３日(水)

（５） 宿泊の変更及び取消し

次のとおり、各配宿センター所定の方法で手続きを行うものとする。

ア　入宿前について

(ｱ) 申込締切日前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

(ｲ) 申込締切日翌日から宿泊決定通知の WEB 開示日前までは、インターネット申込み画面へログインできないため、変更及び取消しはできない。

(ｳ) 宿泊決定通知の WEB 開示後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

その効力の発生は、配宿センター営業時間内のインターネット上での変更申込みが完了した日時とする。また、ファクシミリにおいては上記申込み先に着信した日時とする。

営業時間以後の変更・取消しの場合は、翌日の着信扱いとし、該当の申出区分の取消料とする。

イ　入宿後について

責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出のあった日時とする。

ウ　宿泊取消料金について

宿泊予定日の５日前からの取消及び宿泊申込後、変更・取消の申出がないまま宿泊をしなかった場合には、「令和６年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項」に定める宿泊料金がかかるものとする。

※　選手及び監督の特例(登録選手以外は対象外)

競技の結果により取消しをする場合、利用予定前日の午後８時までは取消料が発生しない。午後８時以降の取消しの場合は、１泊分の宿泊料金の 100%がかかることとする。

※　特例に該当しない場合の入宿後の取消料金について

利用予定前日の午後８時までに申し出があった場合は、翌日１泊分の宿泊料金の 40%。

利用日前日の午後８時以降は利用日１泊分の宿泊料金の 70%。

利用日当日の午前０時以降の申し出は１泊分の宿泊料金の 100%がかかることとする。

※　台風接近等による取消しについては、各宿泊施設の宿泊約款等の定めに基づくこととする。

※　大量取消しの場合、上記期日前でも宿泊施設の宿泊約款の定めにより、取消料金が発生する場合がある。

※　取消料は消費税を収受しない。

（６）　その他

詳細については、「配宿センターのホームページ」を参照のこと。

14　諸 会 議

会議名	日時	会場
全国高体連ボクシング 専門部全国委員会	８月６日(火)15：00 (都道府県専門委員長参加)	SAGAアリーナ
出場選手確認会	全国委員会終了後	
スポーツエントリーズチェック	８月７日(水)９：00～12：00	
指導者講習会	８月７日(水)11：00	
監督会議・組合せ抽選	８月７日(水)13：30	

(注)出場選手確認会は全国委員会終了後引き続き行うため、都道府県専門委員長は出場選手の氏名、学校名などを事前に確認するとともに、大会プログラムを持参した上で出席すること。

15　組 合 せ

監督会議の際に行う。

16　個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込書を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照すること。

17　連絡事項（その他）

（１）　次のものを各自で必ず持参すること。

ア　選手手帳

イ　今大会で使用するヘッドガードは、競技者の頭部にしっかりと合った状態の良い日連の検定品(adidas製、TAISHAN製、Winning製いずれも可)を使用すること。

ウ　競技用ユニフォーム、トランクス、シューズ

エ　マウスピース(赤または赤に類する色の使用は認められない。)

オ　カッププロテクター

（２）　グローブについては、主催者側が準備する日連検定品(Winning)を使用する。

（３）　バンテージについては、主催者側から支給された日連検定品を使用すること。

（４）　競技中の疾病、負傷の応急手当は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

（５）　選手、監督、コーチは健康保険証を持参すること。

（６）　毛髪などについて、「医事ハンドブック　10-2　ひげ・つけまつげ」の項を厳守すること。

※　「医事ハンドブック　10-2　ひげ・つけまつげ」

10-2　毛髪

前頭部を覆う長髪は視野を制限し、眼球障害を引き起こしてしまう。長髪の場合はゴム等で適切にまとめ、目に入らない様にしなくてはならない。ヘッドガードを使用する場合はヘアネットかスイミングキャップをかぶってまとめた後に装着しなくてはならない。ヘアピンなどのアクセサリーは使用してはならない。

10-3　ひげ・つけまつげ

クリンチの際、ひげやつけまつげは対戦相手の眼に入り角膜擦過傷を引き起こす可能性があるため禁止である、口髭・あご鬚はきれいに剃らなければならない。

（７）　ユニフォームについて

ア　競技会ではコーナーカラーのユニフォーム（赤：Pantone185、199，485、青：Pantone286，293，661）に限る。ベルトライン（へそと臀部の頂点を結んだ線）は白色またはトランクス、ランニングとはっきり違う色で６cmから10cmの幅でなければならない。また、製造企業ロゴの面積は、トランクス・ランニングにそれぞれ一か所で30㎠以内とする。ロゴの「最大幅×最大高さ」の四角形をその面積とする。

イ　競技時の運動・接触等により、ゼッケンが剥がれ落ち、競技の妨げとなる懸念があるためゼッケンは取り付けないこと。ただし、プリントや刺繍されているものに関してはそのままでよい。

（８）　プログラムの無償配布は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。

（９）　競技中の疾病、負傷等の応急手当は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。

(10)　引率責任者は、選手の行動に対して責任を負うものとする。

(11)　駐車場の利用については、ホームページに掲載する注意事項を確認すること。駐車に関するトラブル(駐車できないことにより生じるトラブルを含む)について、主催者は責任を負わない。

(12)　スポーツエントリーズチェックにおいては、監督・コーチの２名が参加し、選手手帳・健康申告書・エントリーズチェック確認書・ユニフォーム(同じ学校で同じユニフォームなら赤・青各１着でよい)を持参することとし、不携行の場合は出場させない。(選手は参加不要)

※　インテグリティ研修受講者はセカンド手帳を持参

(13)　健診・計量は次のとおり行う。

第１回　８月８日(木)	午前７時20分集合 午前７時30分開始	SAGAアリーナ
第２回　８月９日(金)		
第３回　８月10日(土)		
第４回　８月11日(日)	午前７時50分集合 午前８時00分開始	
第５回　８月12日(月)		
第６回　８月13日(火)		

ア　公式計量は水着か下着を着用して計量するが、必要であれば全裸で計量することもできる。競技者の公式計量は１度だけである。

イ　予備計量については、計量器は、各宿舎には設置しないので、各自で準備すること。ただし、アップ会場付近には計量器を設置する。利用する際には、本計量での計量器とは若干誤差があることを理解したうえで、目安として使用すること。

(14)　視力0.1以上の者を可とする。(但し、ソフトコンタクトレンズを使用しての強制視力は両眼とも0.4以上なければならない。着用者は必ずその旨を申し出なければならない。)

(15)　練習会場(ウォーミングアップ場)の使用については、８月６日(火)10時00分から８月13日(火)の競技終了時まで可能とする。

(16)　新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザ等の感染症対策については国や開催地自治体の通知等に従い必要な対策を講じる。

【問い合わせ先】
令和６年度全国高校総合体育大会
佐賀県実行委員会事務局　ボクシング競技担当
〒840-8570　佐賀県佐賀市城内１－１-59　全国高校総体2024推進チーム内
TEL 0952-25-7485　FAX 0952-25-7555
E-mail 2024boxing@pref.saga.lg.jp